

お申し込み
お問い合わせはWEBで

<http://jagss.jp>

mail: info@jagss.jp

〒606-0941
京都府京都市左京区松ヶ崎河原田町6-7
シティバレス洛北6F
phone 075-744-1988

も靴は約 25年。子どもの足と靴の重要性は徐々に知られつつありますが、保護者様たちがさまざまな知識を得ても必要な時に相談できる専門業者やネットワークがなく、靴をきちんと見てくれる販売店も少なく、“靴文化”は育てられてこなかったのです。

近年、高まってきた“歩育・足育”という啓発活動に



プライマリーコースで講義をする塩之谷共同代表

日独小児靴学研究会 共同代表 塩之谷 香
伊藤 笑子

日本での靴の歴史はたった70年ほどです。その本質を商業主義に委ねてきたことで、——子どもの足は大切で、靴は重要である——ということなど考慮されずにきました。

ドイツ靴をはじめとする健康靴が入ってきて約 30年、子

日独小児靴学研究会

第三期募集に寄せて

よって少しずつ足と靴の重要性が浸透しはじめてきたように感じますが、これからは業界が一丸となって対策していく必要があるのではないかと痛感しています。

そこで、2016年1月、子どもの足と靴の正しい見地を“小児靴学”と位置づけ、スタンダードを構築し、横断的な連携ができる人材を育成することを目的に日独小児靴学研究会を設立し、第一期生を募りました。受講者には靴のメーカーや販売職に属さない人々も多くいます。

医療分野のみならず、全く別分野の国家資格を持つ方も、

「自分の子どもの健康な発達を考えた時に靴は大事だと知り、都内の有名靴店を多く訪ねたが、行く先々で異なるアドバイスをされることに納得できなかった。正しい知識を学ぶ場所はここしかなかった」と研修を受けています。

昨年2月、日本初の小児靴学を履修した第一期生が誕生し、今年もまた第二期が修了いたしました。

日本における“靴文化”のゴールは、ご家庭での意識づけを軸に、保育・教育・医療現場等との横断的な他職種連携ができること、販売現場も、正しい知識を持ち、消費者にきちんと応えられる技能を習得することで結実するのだと考えます。

日独小児靴学研究会は、正しい知識の普及と各職種で役立つ連携ができるよう尽力していきます。

皆さまのご賛同、ご支援とご参加を心よりお待ちしております。



伊藤の実技を真剣に見つめる参加者

無料説明会開催

● 東京会場

日時：2月13日（火）19:00-20:30
会場：四谷ひろば（コミュニティ4）
東京都新宿区四谷4丁目20
<http://www.yotsuya-hiroba.jp>

● 京都会場

京都会場
日時：3月2日（金）19:00-20:30
会場：ハートピア京都（視聴覚室）
京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町375番地
<http://heartpia-kyoto.jp/>

● 参加費：無料

● 定員：先着30名

説明会后、近くの飲食店にて、1時間半ほどの交流会を予定しています。（参加費実費）
参加ご希望の方は、応募フォームに「交流会参加希望」と明記してください。

● お申込先

日独小児靴学研究会ホームページの応募フォーム
<http://jagss.jp>

対象：シューフィッター、靴販売員、靴製造メーカー、保育所・幼稚園・小学校・中学校・高等学校・大学関係者、幼児教育指導者、運動体育指導者、医師・理学療法士・作業療法士・義肢装具士、看護師・助産師・保健師等、医療従事者、幼児子ども関連のインストラクター・アドバイザー・カウンセラー・セラピスト、小児医療に関わる方、また、将来、保育・教育・医療者・靴作り、靴販売を目指す学生など、日独小児靴学プライマリー研修にご興味をお持ちの方。



プライマリーコースで講義中の伊藤共同代表

2018年度 小児靴学第三期プライマリー・募集要項

【日程／会場】 ※研修は全日9:00～18:30 予定

- 基礎1：2018年4月15日（日）・16日（月） 名古屋国際センタービル 3F
- 基礎2：2018年7月16日（月／祝）・17日（火） 名古屋国際センタービル 3F
- 合同研修会：2018年9月8日（土） 会場調整中
- 基礎3：2018年11月16日（金）・17日（土） 名古屋国際センタービル 3F
- 基礎4：2019年2月15日（金）・16日（土） 会場調整中

※欠席の分は、一回のみ次年度に振替で参加可能

【定員】 25名

【申し込み先】 WEBをご参照ください

【費用】 入会金 20,000円 準会員年会費 10,000円
プライマリー研修料金 388,800円 ※全て税込

分割の場合（3回）
159,600円×初回（申し込み時）
129,600円×2回（6月末・12月末）

日独小児靴学研究会（JAGSS）

共同代表： 塩之谷 香 伊藤 笑子

常任講師： 塩之谷 香（整形外科医）

伊藤 笑子（マスターシューアドバイザー）

ベーレ ルッツ（ドイツ整形外科靴マイスター）

外部講師（2017実績）：

北 純（整形外科医） 多和田 忍（小児整形外科医） 松田 隆（小児科医）

大谷 知子（靴ジャーナリスト） 島村 雅徳（義肢装具士）

日独通訳者： ベーレ 操 ドリス・ワインゲルトナー

事務局所在地：

〒606-0941 京都市左京区松ヶ崎河原田町6-7 シティパレス洛北6F tel 075-744-1988

<http://jagss.jp> info@jagss.jp

研修内容

第1章 小児の成長と発達

1. 小児の身体と発達
2. 小児の足部の成長
3. 小児の歩行と運動

第2章 基礎解剖学

1. 下肢の形態と構造 I（骨格・筋肉・関節）
2. 下肢の形態と構造 II（血管・神経・皮膚・爪）
3. 足部の機能
4. 立位と歩行

第3章 小児の疾患と整形外科的知識

1. 先天性疾患（形態的・機能的）
2. 先天性と後天的要因による足の変形
3. さまざまな足部の疾患
4. 運動障害を持つ小児の姿勢と歩行

第4章 計測・観察・分析・評価

1. 採型・採寸技術 I
2. 採型・採寸技術 II

3. 計測ツールと方法の正確性

4. 初期分析と観察 I
5. 初期分析と観察 II
6. 関節とアーチ機能
7. ROM 足部チェック手技
8. 総合的な分析と評価
9. 小児の歩行の観察 I
10. 小児の歩行の観察 II
11. 代表的な小児の足部変形の分析と評価
12. 代表的な小児の歩行障害の分析と評価
13. 経過観察と評価

第5章 小児靴の知識

1. 小児靴の役割
2. 小児靴の構造
3. 小児靴の分類と機能
4. 様々な小児靴の評価

第6章 小児靴のシューフィッティング

1. 小児の年代による靴の選択と適合

2. 小児の足部形態による靴の選択と適合

3. 靴の木型、構造による選択と歩行チェック
4. 小児の足部変形に対する靴の選択と適合 I
5. 小児の足部変形に対する靴の選択と適合 II
6. 小児の歩行障害に対する靴の選択と適合 I
7. 小児の歩行障害に対する靴の選択と適合 II

第7章 シューカウンセリングテクニック

1. シューフィッティングのフロー
2. 主訴・ヒアリング・問題の整理・検討・提案
3. 足部の評価とシューフィッティングの評価
4. 足部と歩行に問題のあるケースの検討
5. 様々な観点からの対応と靴の適合評価

第8章 ドイツ靴医学の基礎知識

第9章 医療現場・非医療現場での総合判断と関係法規

第10章 小児の足と靴の啓発活動